

平成 23 年度

事業報告

社会福祉法人 名東福社会

目 次

名東福祉会のミッション	2
事業機構	4
利用者の状況	6
デイケア事業	12
メイトウ・ワークス	
天白ワークス	
はまなす	
レジデンス日進／ハートフルアクト日進	
ナイトケア事業	20
児童デイサービス事業	23
相談支援事業	29
名東区障害者地域生活支援センター	
サービス品質の向上を目指した取り組み	37
安全委員会・安心委員会・接遇委員会・給食委員会	
新規職員研修・マネージャー研修	
機関誌「WORKS」編集部	
施設・事業所一覧	

名東福祉会のミッション

● 名東福祉会のミッション（使命）

名東福祉会の使命は、東部名古屋地域の障害者ケアと、障害者ケアに関するあらゆるサービスを提供することを目的とする。

名東福祉会は障害者のクオリティオブライフを高めるため、名古屋市東部地域において、障害者のための継続的ケアを提供し、利用者の自由と自立の実現をめざす。

● 福祉サービスの基本的考え方

（1）健康

- ・利用者のクオリティオブライフを最優先した福祉サービスを提供する。
- ・利用者が可能な限り健康を維持・増進することができるように支援する。
- ・提供サービスの質を向上させるためにリスクマネジメントを行う。

（2）自己決定の支援

- ・地域に福祉団体と人の支援ネットワークを形成し、多様なプログラムによって利用者の生活を支える。
- ・生活スタイルを自ら選択することができるように支援する。
- ・利用者とその家族が設定した目標の実現に向けて多角的な支援を行う。
- ・利用者のニーズにあったプログラムの選択が可能なように柔軟な対応を実現する。

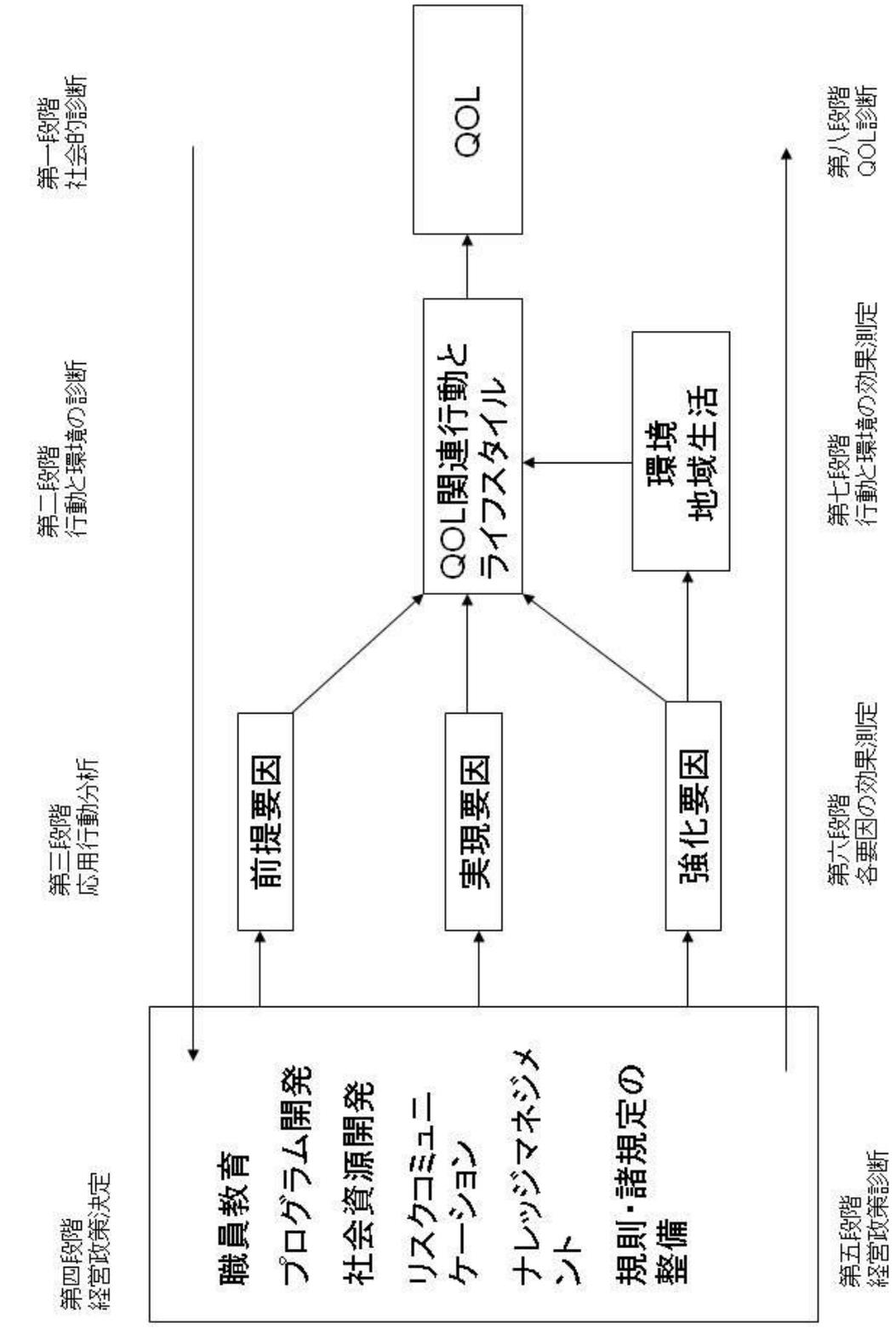
（3）個別支援計画にもとづいた処遇

- ・施設の運営方針と利用者のニーズに基づき、ニーズを満たすために必要な個別支援計画を立案する。
- ・個別支援計画の立案にあたっては、できる限り利用者本人・利用者の家族または親権者・障害者福祉に関わる専門家とともにこれを作成し、提供されるべき個別支援計画決定し、利用者、家族、職員、地域社会相互の満足を実現する。
- ・個別支援計画によって設定された目標の達成度を常にチェックする。
- ・関係機関が利用者のニーズと支援技法に関する情報を共有し、支援内容を継続的に改善する。

（4）提供サービスの妥当性の確保

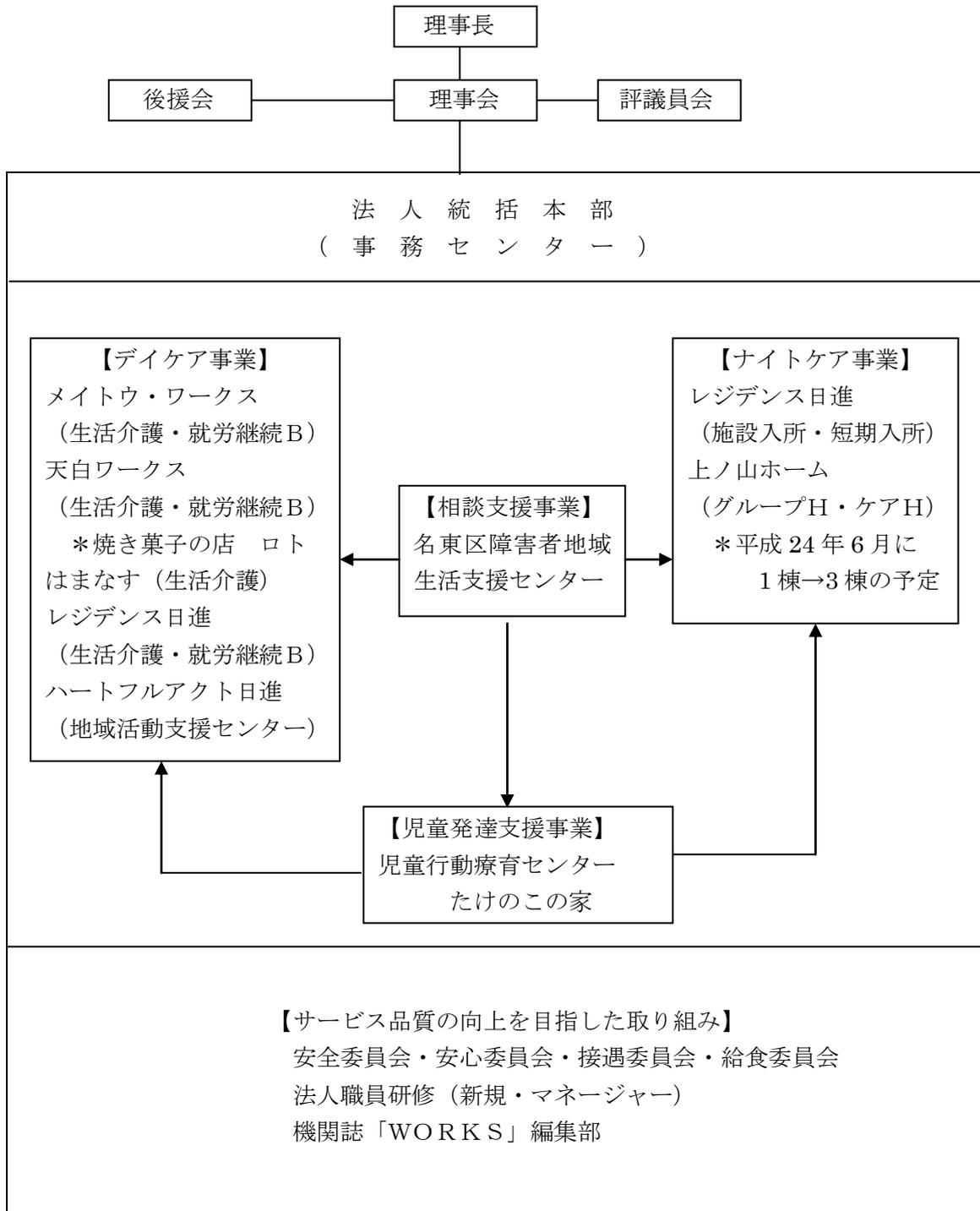
- ・利用者の権利を護るため自己チェック体制を整える。
- ・利用者とその家族がいつでも正当な権利を行使することができるようにサービスのあり方を常に見直す。
- ・情報公開に努める。

利用者のクオリティ・オブ・ライフの改善モデル



事業機構

1. 機構図 (平成 24 年 4 月 1 日現在)



2. 職員構成（平成24年4月1日現在・計85名）

	理事長	本部長	事務員	所長	支援員 相談員		看護師	栄養士	医師	
					男	女				
法人全体	1	1	2	6	27	44	2	1	1	
メイトウ・ワークス				1	3	7	(1)		(1)	
天白ワークス				1	4	7	1		(1)	
はまなす				1	3	6	(1)		(1)	
レジデンス日進				1	16	19	1	1	1	
ハートフルA日進				(1)						
上ノ山ホーム				(1)						
たけのこの家				1		4				
名東区支援C				1	1	1				

* レジデンス日進の支援員および栄養士、また看護師は、常勤換算前の実人数

* ()は兼務

利用者の状況

(平成 24 年 4 月 1 日 現在)

名東福祉会は現在、約 250 名の方々から利用契約をいただき、名古屋東部地域を中心に、障害児者への福祉サービスの提供を行っています。

障害をもった方々の生活をトータルに支援できるよう、事業所間の連携を強化して利用者のニーズに応えていきたいと考えています。

1. 年齢分布

(1) 成人対象事業

	～19歳		20歳～		25歳～		30歳～		40歳～		50歳～		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス		1	3	3	3	4	8	7	6	5	2	1	43
天白ワークス	1		5	2	8	2	4	2	5	4	2	3	38
はまなす	1		3		4	3	6	4	4				25
レジデンス日進					2	2	9	5	9	7	1	5	40
ハートフルA日進			2		1				4				7
天白ホーム					1		1				1		3
上ノ山ホーム							2		4		3		9
法人全体	2	1	13	5	19	11	30	18	32	16	9	9	165
	3		18		30		48		48		18		

(2) 児童デイサービス事業

	～2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳～		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
たけのこの家			2		7	1	11	3	12	3	18	2	59

2. 居住(出身)地分布

(1) 名古屋市内分

	名古屋市														
	名東	天白	緑	千種	昭和	守山	瑞穂	中村	中川	南	港	北	中	東	西
メイトウ・ワークス	30			1	1	3			1					1	
天白ワークス	2	19	5		4			1	2						
はまなす	14	5		2	2	1	1								
レジデンス日進	4	5	4	2		2	2		1	2	1		1		
ハートフルA日進	2	1						1							
天白ホーム						1									
上ノ山ホーム	1	3			3			1							
たけのこの家	4	7	5	3	1				2			1	2		1
法人全体	57	40	14	8	11	7	3	2	5	4	1	1	3	1	1

(2) 名古屋市外分

	名古屋市外								市内 小計	合計
	日 進	春 日 井	尾 張 旭	瀬 戸	江 南	他 県 内	県 外	小 計		
メイトウ・ワークス	4		1			1		6	37	43
天白ワークス	5							5	33	38
はまなす								0	25	25
レジデンス日進	8	2	1	2	2	1		16	24	40
ハートフルA日進	1		1			1		3	4	7
天白ホーム						2		2	1	3
上ノ山ホーム			1					1	8	9
たけのこの家	5	2				25	1	33	26	59
法人全体	23	4	4	2	2	30	1	66	158	224

3. 障害の程度：障害程度区分認定結果

	1		2		3		4		5		6		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス	1		2	4	6	7	6	4	4	3	3	3	43
天白ワークス			1	3	6	1	9	4	5	4	4	1	38
はまなす					3		5	1	6	3	4	3	25
レジデンス日進					1		4	6	10	5	6	8	40
天白ホーム			2		1								3
上ノ山ホーム			1		2		5		1				9
法人全体	1		6	7	19	8	29	15	26	15	17	15	158
*平均 4.3	1		13		27		44		41		32		

4. 障害の種別

(1) 主たる障害

	広汎性発達障害		ダウン症		知的障害		重症心身		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス	9	6	1	5	10	9	2	1	43
天白ワークス	14	3	5	1	6	9			38
はまなす	11	2	4	2	3	2		1	25
レジデンス日進	15	9		1	6	8		1	40
ハートフルA日進	4		1		2				7

	広汎性発達障害		ダウン症		知的障害		重症心身		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
天白ホーム					3				3
上ノ山ホーム	5		1		3				9
たけのこの家	45	7		1	4	2			59
法人全体	103	27	12	10	37	30	2	3	224
	130		22		67		5		

(2) 重複障害

	肢体		視覚		聴覚		内部		精神		延計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス	4	2			1		1	2	2		12
天白ワークス	1	2			1		1				5
はまなす	1	2		1				1			5
レジデンス日進	3	2				2		1	1	1	10
ハートフルA日進	1						1				2
天白ホーム											0
上ノ山ホーム											0
たけのこの家	2		2		1		1				6
法人全体	12	8	2	1	3	2	4	4	3	1	40
	20		3		5		8		4		

5. 利用期間

	～1年		1年～		3年～		5年～		10年～		15年～		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
メイトウ・ワークス		1	1	3	1		9	8	2	2	9	7	43
天白ワークス	2	5	4	1	2		14	1	2	2	4	1	38
はまなす	1				2		3	4	3	2	9	1	25
レジデンス日進			2	1	3	1	16	17					40
ハートフルA日進					4		3						7
天白ホーム					2				1				3
上ノ山ホーム			2		7								9
たけのこの家	22	4	20	2	8	3							59
法人全体	25	10	29	7	29	4	45	30	8	6	22	9	224
	35		36		33		75		14		31		

6. 月別平均利用者数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月
メイトウ・ワークス	37	37.8	38.2	37.5	36.3	36.1	34.3
天白ワークス	35	30.3	31.4	31.3	31.4	31.8	30.6
はまなす	30	23.7	23.7	23.5	22.9	23.6	22.3
レジデンス日進	40	38.7	38.7	39.0	38.7	37.8	38.2
ハートフルA日進	15	5.1	5.3	5.3	5.4	5.2	5.1
天白ホーム	5	3.0	2.8	2.9	3.0	3.0	2.9
上ノ山ホーム	9	8.6	8.6	8.7	8.5	8.3	8.5
たけのこの家	10	4.5	6.1	7.9	8.2	7.6	8.3

10月	11月	12月	1月	2月	3月
36.0	36.0	35.9	34.1	33.5	36.6
31	32.1	31.6	30.8	30	31.6
23.7	23.5	23.6	23.6	23.1	23.4
38.8	39.3	37.1	37.0	39.0	38.7
5.5	5.4	5.4	5.3	4.9	5.2
3.0	3.0	3.0	2.9	2.0	2.0
8.5	8.6	8.3	8.0	8.6	8.7
8.2	8.3	7.9	7.8	7.7	8.3

今年度平均	前年度平均	
36.0	36.3	メイトウ
31.2	29.4	天白W
23.4	23.4	はまなす
38.4	38.3	レジデンス
5.2	5.3	ハートフル
2.8	3.0	天白H
8.5	8.5	上ノ山H
7.6	6.9	たけのこ

* はまなすは、地域との話し合いで、25名程度の利用を目安としている

* グループホームは、算出上、週末帰省日は除外

7. 短期入所事業利用者数：レジデンス日進・定員7名

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
161	152	162	165	149	178	156	161	152	144	154	170	1904

8. 日中一時支援事業利用者数：レジデンス日進・定員7名

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
10	11	8	9	8	8	8	9	9	8	5	7	100

* 日中一時契約市町村：名古屋市・日進市・長久手町・尾張旭市

9. 通所施設時間延長サービス利用者数 (16:00~17:00)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
メイトウ・ワークス	9	7	9	9	3	8
天白ワークス	2		1		1	
はまなす	3	6	3	6	3	4
法人全体	14	13	13	15	7	12

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
10	8	8	8	9	10	98	メイトウ・ワークス
	1	2			1	8	天白ワークス
2	2	3	4	2	2	40	はまなす
12	11	13	12	11	13	146	法人全体

デイケア事業

名東福祉会は、昭和 57 年にメイトウ・ワークスを開所して以来、質の高い日中プログラムの提供を目指してきました。

人の暮らしの質を考える場合、やはり日中の過ごし方の重要性は第一と言えます。施策や制度の動向を踏まえながらも、利用者のニーズに基づくサービス提供の姿勢を保ち、多様な選択肢をご提案していきたいと考えています。

メイトウ・ワークス

1. 作業プログラム

(1) 実施種目と年間売上状況（単位：円）

	陶芸	縫製	下請他	計
平成23年度	283,744	2,442,340	1,110,156	3,836,240
平成22年度	706,460	2,615,558	1,063,640	4,385,658

(2) 作業内容

● 陶芸作業

はし置き、季節の人形、平花びん、お皿など、生活を彩る小物陶器を制作。土に触れる段階から、型抜き、制作、絵付け、焼成後仕上げと工程の多いプログラムのため、多くの利用者が参加しやすい。

● 縫製作業

各種変身ぬいぐるみを制作。全国各地の保育所や子育てサークルから注文を受ける。作業工程が多く、利用者の能力に合わせた作業があり参加しやすい。

● 下請作業

自動車部品の組み立て、部品の袋詰めなど、作業内容が明確で利用者に分かりやすいプログラム。

● 委託業務

タウン誌の配布、喫茶スタッフの委託など、地域に密着した業務を請け負うことで、利用者の社会参加につながっている。

(3) 利用者給与支給状況

150円/日の基本給と75円/時の2方式。最も多い方で8,000円/月ほど。夏・冬季賞与（最も多い方で冬35,100円）あり。工賃総額 2,402,150円

2. レクリエーションプログラム・イベント

● 散歩

終日、作業プログラムに参加することが困難な利用者を対象に、ドライブやウォーキングなどを通じて気分転換や健康維持を行う。地域交流の機会ともなっている。

● グループハイク

小グループによる屋外活動。利用者の個性や希望に応じた場所や時期に行う。テーマパーク・温泉・カラオケ・ボーリング・映画など。

● スポーツ活動

- ・プール活動（身障スポセン）
- ・ウォーキング

各プログラムはレクリエーションを兼ねて、健康維持を行おうとするもの。

● リラクゼーション活動

足湯、アロマテラピーなどを中心としたリラクゼーションプログラム。

● 成人のお祝い

対象者3名。ご家族と共にスライドにて生き立ちを紹介、家族会からも祝辞をいただく。本人参加の演奏や読み聞かせもあり、楽しくお祝い出来た。

● 外部団体の公演・季節行事

- ・真野けんバンド（オリジナル曲・リクエスト曲の演奏、春のイベント）
- ・ポケットの会（歌や読み聞かせ、クリスマス会）
- ・めいとう朗読グループ（歌やパネルシアター、節分会）

3. 地域交流

地域の町内会や子ども会、高齢者グループに休業日や夕方、施設の空きスペースを開放、年間延べ81団体が利用した。また、施設の駐車場を南自動車図書館の巡回ポイントとして利用いただき、地域交流の機会ともなっている（年8回程度）。

地域の中学校から福祉体験や職場体験、大学生の介護体験や名古屋市職員の新人研修、福祉専門学校の実習など随時行った。

(1) 地域イベント

高針北保育園「あそびひろば」招待参加、2月のめいとう福祉まつりバザーに出店した。また、名古屋市厚生院へ利用者と職員で出張陶芸教室を行い、高齢者との交流を行った。（月1回）

(2) ボランティア受入

年間延べ344名に来所いただいた。利用者個々のニーズに応じたサービス提供を進めるため、地域ボランティアの受け入れを積極的に行った。より多くの方々に来所していただくことは、利用者との関わりはもとより、地域に開かれた施設であるために不可欠と考える。

天白ワークス

1. 作業プログラム

(1) 実施種目と年間売上状況（単位：円）

	陶芸	焼き菓子	精米	下請け他	計
平成23年度	1,377,565	2,163,852	489,505	1,123,006	5,153,928
平成22年度	3,051,777	2,774,360	695,670	1,144,569	7,666,376

(2) 作業内容

● 陶芸作業

ゆのみ、カップ、お皿、マグネットなど生活を彩る陶器を製作。土に触れる段階から製作、絵付け、釉掛け、焼成後の仕上げと工程の多いプログラムのため、多くの利用者が参加しやすい。単純で分かりやすい作業内容の提示を心掛けている。

大物では、陶壁を製作している。土台を作る段階では、通常の枠を超えた利用者が参加している。建物に取り付け後は、完成品を見学に出かけている。

● 焼き菓子

平成20年9月にオープンした焼き菓子の店〔ロト〕で、手作りのクッキーやパウンドケーキなどを製造・販売している。作業工程を細分化することにより、役割分担が出来て利用者が主体的に作業に参加している。喫茶店や各種団体からの受注製造も行っている。

法人内施設の利用者向けに喫茶の日を設けている。（各施設月1回）。

法人内の会議・家族会のサークル活動の場としても利用されている。

● 精米

名古屋市内の米問屋から玄米を仕入れ、一粒々々、虫食いの米・草の実を選り分けた後に機械で精米して計量・袋詰めをしている。法人内のご家族に販売。注文を頂いてから精米している。

新米の時期には、米どころの新潟の農家から玄米を仕入れて販売している。

● 下請作業

作業内容が明確で利用者に分かりやすいプログラム。部品の組み立て、製品の袋詰めが主な作業だが、作業を細分化・構造化することで工程の何処かに関われ多くの利用者が生産活動に参加している。利用者の状況に合わせてグループをつくり、グループ別のプログラムイメージを持って提供している。

(3) 利用者給与支給状況

生活介護 150 円／日、就労継続B型は時間給（5時間）で支給。夏・冬賞与あり。

2. レクリエーションプログラム・イベント

● グループ別活動（生産活動単位）

生産活動グループのリフレッシュ活動として散歩・スポーツ・コーヒータ임을実施。

● グループハイク

生産活動のグループとは別の3人～5人の小グループで行きたいところの希望を伺って企画をして出かけている。（1人あたり2回参加できるように構成）

● 家族交流会

利用者・家族・ボランティア・職員の交流を目的として実施。

23年度は文化祭をイメージして天白ワークスの館内で開催。シンボルの曼荼羅絵を全員参加で制作した。模擬店・発表にも全員で参加した。

● クリスマス会

午前はゴスペルグループによるクリスマスコンサート。午後は音楽療法の発表会を開催。家族会のお母様の踊りの発表もある。

3. 地域交流

(1) 地域イベント

天白区区民まつりは実行委員会から参加。同じ町内の御前場秋まつり・あけぼの学園の祭り（夏・秋）に出店。

(2) ボランティア受入

基本的に施設開所日に曜日や時間に制限なく、ボランティアさんの活動できる時に参加していただいている。社会福祉協議会の体験ボランティア事業も積極的に受け入れている。

はまなす

1. 作業プログラム

(1) 実施種目と年間売上状況（単位：円）

	下 請
平成 23 年度	133,845
平成 22 年度	113,615

(2) 作業内容：下請作業

ポケットティッシュの包装、ガーゼの袋詰め、ナット・ワッシャーの袋詰め、ボルトのナット止め。

2業者より作業の依頼を受け行った。納期が週1回及び不定期等、多くの利用者に携わっていただくと同時に、利用者がなるべく作業に追われないよう配慮した。

(3) 委託業務

メイトウ・ワークスと合同で、はまなす周辺地域にてタウン誌の配布を行った。(隔週木曜日に配布)

(4) 利用者給与支給状況

500円/月 工賃総額：143,500円

2. レクリエーションプログラム・イベント

● 散歩

公用車を利用し、近隣の公園や公共施設までドライブし、散歩、散策を行った。健康増進、気分転換、地域交流などを目的に午前・午後とも実施。

● 通常レクリエーション

毎日午後の時間帯に創作、スポーツ、音楽、ゲーム、カラオケ、お菓子づくり、リラクゼーション等のプログラムを実施した。月間の予定表を作成し、実施した内容や様子を記録にとり、質の向上を目指した。

● グループハイク

6月、10月の年間2回、小グループによる日帰り旅行を実施。

● スポーツ大会(運動会)

6/7 名古屋市障害者スポーツセンター体育館にて、家族会と合同で実施。

● プール活動

7~8月 名古屋市障害者スポーツセンター内プールにて、メイトウ・ワークスと合同で実施。

● 納涼パーティー(夏まつり)

8/11 会食(特別メニュー)、ゲーム、かき氷、ポップコーン

● 家族交流会

11/25 利用者、家族会、ボランティア、職員間の親睦交流を目的として実施。(名古屋市身体障害者福祉連合会福祉バスを利用し、名古屋市休養温泉ホーム松ヶ島にて宴会。)

● 年末パーティー

12/28 会食、ゲームと門松作りの後、スライド写真で1年間の活動を振り返った。

3. 地域交流

(1) 地域イベント

- 6/5 高針台1丁目町内清掃
- 7/1 極楽学区盆踊り大会協賛金協力
- 11/6 めいとうボランティア展参加（藤が丘駅リニモス広場）
- 11/27 高針台1丁目町内清掃

(2) ボランティア受入

年間延人数 100 人。グループハイク、スポーツ交流会、家族交流会など、主に行事のお手伝いをいただいた。

レジデンス日進／ハートフルアクト日進

1. 作業プログラム

(1) 実施種目と年間売上状況（単位：円）

	下請他
平成 23 年度	138,600
平成 22 年度	391,400

(2) 作業内容：下請作業

作業内容が明確で利用者に分かりやすいプログラムとして、自動車部品の簡易な組立て作業を提供。レクリエーションプログラムと組合わせて日中活動を展開している。

また、新規事業移行を視野に入れた試行として、利用者の一部は法人内事業所に向向して日中活動を行っている。

(3) 利用者給与支給状況

年間 2 回（夏期、冬期）、下請作業売上を利用者に還元している。夏期は、総額 115,000 円、冬期は総額 86,250 円、合計総額 201,250 円

2. レクリエーションプログラム・イベント

計画的なプログラム提供を目指して、立案→実施→検証・反省を実施している。レクリエーションプログラムでは、毎週の月曜日・木曜日の午後の時間帯に実施している。特に、運動不足の解消を目的に「ウォーキング」プログラムとして、30 分程度音楽を流しながら室内を歩行している。また、季節に合わせた創作活動など、利用者参加型を目指している。

イベントプログラムでは、季節感の有る企画として、お花見会 4/5、流しそうめん 7/7、スイカ割大会 7/27、花火大会 8/5、かき氷大会 8/24、ミニ運動会（なるこ踊り）3/1、クリスマス会・クリスマスバイキング大会（委託給食業者に依頼して昼食をバイキング形式）12/22、初詣 1/4、お餅つき大会 1/6、節分豆まき 2/3 等を実施。7 月には日進市の社会福祉

法人4団体合同開催の「あじさいコンサート」に参加し、和太鼓と歌を披露した。(7/16)
 中京テレビ・ブリヂストンレディーズオープン観戦(5/20)に参加。秋には、日帰り旅行
 で観光バスを使用しての「鳥羽水族館と伊勢神宮」に出かけた。(10/19)

また、今年度からの試みとして、ユニット単位での「ユニットハイク」を実施。Aユニ
 ャットは「名古屋港水族館、木曾路」2/22、Bユニットは「南知多ビーチランド」5/24、C
 ユニットは「伊賀の里 モクモクファーム」6/1、上ノ山ホームは「野原川(猿投)マス釣
 り、バーベキュー」7/6、Dユニットは「リトルワールド」3/28。

レジデンス日進家族会と共同で「春まつり(たけのこまつり)4/23」「レジデンスまつり
 (秋まつり)11/26」を企画実施している。

3. 地域交流

(1) 地域イベント

隣接した学童保育所、動作法グループ(つばさの会)、子育て支援グループ、地域の市
 民グループに「地域交流スペース」の貸出しを実施している。また、大学・専門学校か
 らの保育士実習を受入れている。

「秋まつり」においては、ご近所との交流を大切にする企画として、地元地区の神楽囃
 子(お囃子)保存会の皆さんに来て頂いて、地元の子供から大人、利用者も一緒になっ
 ての交流を図っている。

(2) ボランティア受入

法人嘱託医中心のドクターズバンドに、七夕(7/2)とクリスマス(12/23)時期にコンサ
 ートを開催して頂いている。又、日進市民生委員ボランティア活動から継続して参加し
 て頂いている。

* 参 考

	メイトウ・ ワークス	天 白 ワークス	はまなす	レジデンス 日 進	法人全体
陶 芸	283,744	1,377,565			1,661,309
縫 製	2,442,340				2,442,340
焼き菓子		2,163,852			2,163,852
精 米		489,505			489,505
下請け他	1,110,156	1,123,006	133,845	138,600	2,505,607
計	3,836,240	5,153,928	133,845	138,600	9,262,613

H22年度	4,385,658	7,666,376	113,615	391,400	12,547,449
H21年度	4,344,426	7,246,574	123,830	340,560	12,055,390

ナイトケア事業

名東福社会では、レジデンス日進を中核施設としたケアホームを展開しています。レジデンス日進の4つのユニットに加えて、上ノ山ホームもユニットと考え、ナイトケアのノウハウを生かすことで、安定したサービス提供を図ります。

今後、ナイトケア事業への期待が増すのは確実で、健康で快適な生活の場の提供を目指していきたいと考えています。

1. 生活モデル

レジデンス日進のユニットでの生活モデルを基盤に、上ノ山ホーム、天白ホーム（平成 24 年 3 月末廃止）の事業展開をしている。職員配置は、レジデンス日進の職員を中心に、法人の通所事業所の職員によりバックアップ体制の維持が図られている。それらの夜間支援をモデルとして、次期増設設置（平成 24 年 6 月）予定の上ノ山ホームに備えている。

時間	ナイトケアモデル
6:00	起床・朝食・整容 出発（移動）
9:00	日中活動（ハートフルアクト日進及び法人事業所）
12:00	昼食 日中活動
15:00 ～16:00	帰 着 入 浴・洗濯
18:00	夕 食
22:00	就 寝
24:00	

2. 各種支援サービス

(1) ユニット単位の支援

レジデンス日進の 1 ユニット 10 名程度のユニット単位での生活支援の基盤をノウハウにして個別対応を中心としたニーズの充足に留意した。特に入浴は、毎日個別に行っている。

(2) 金銭等の管理

レジデンス日進及びホーム利用者の財産管理について、「施設利用者の年金等取扱要領」に従い、適正・確実を旨として行っている。

(3) 健康管理

レジデンス日進、上ノ山ホーム、天白ホームの生活施設における健康管理の重要性を踏まえ、看護師を中心となり、現場支援員の連携を図りながら取り組んでいる。

年 2 回 (6/7、12/7) の定期健康診断、体重・血圧測定を実施。又、訪問歯科検診 (9/8)、インフルエンザ予防接種 (11/18)。

生活習慣病予防対策として、対象利用者は毎朝 (休日は除く) 30 分間のウォーキングを実施している。また、感染症対策、通院支援として体調不良の利用者に対しての早めの医療機関への受診、精神科、歯科、眼科、皮膚科への継続受診も支援している。往診を含め嘱託医 (月 2 回) を中心とした地域医療機関との連携にも留意している。

また、「体調シート」を作成し、現場支援員との協力により利用者の毎日の体調および傷や怪我の位置、状況を記入し、特に傷や怪我については、入浴時にチェックをおこなっている。

緊急対応マニュアルの整備として、てんかん発作の際の個別対応シートを作成し、特に夜間帯における緊急時に、より早く対応できるように各ユニットに設置している。

又、AED (自動対外式除細動器) の設置に伴い、職員が普通救命講習を受講し緊急時に備えている。

児童デイサービス事業

児童行動療育センターは、平成 19 年 5 月にスタートして以来、行動療法に基づくセラピーの場として活動してきました。設立後 5 年を経過したこの春には、学齢期の子どもたち 35 名が巣立っていきました。

児童期の過ごし方で、成人期の行動障害は軽減されます。特に就学前の療育のあり方は重要です。児童行動療育センターでは、専門スタッフによるセラピーを通じて、ご家族に子どもへの正しい対応を学んでいただくことができます。

1. 利用児童の状況 (P.7~10 利用者の状況参照)

3歳児から小学生まで利用していただきました。3歳児検診の状況や、ことばが遅い、多動である等に保護者が気づかれる3歳以降から利用を始める方が多く見られます。

また、行動療法を療育の手法としている児童デイサービスであるために、行動療法を受けるために利用を希望される方が、利用希望者の大半を占めています。

したがって、利用児童の居住地も、日進市、名古屋市全域にとどまらず、県外等、遠隔地からの利用者もみえます。

障害の種別としては、年齢が低いこともあり、障害名が付かない児童も見られますが、広汎性発達障害（自閉症）と診断された方が大半を占めています。

● 居住地内訳 (計 59名)

名古屋市	26	豊明市	8	稲沢市	6
日進市	5	他愛知県内	13	岐阜県	1

● 年齢区分

	～3歳		～4歳		～5歳		～6歳		7歳～		小計		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
人数	2		7	1	11	3	12	3	18	2	50	9	59

2. 利用相談内容

利用にあたっての相談では、年齢が低い段階では「子どもとやりとりができない」「言葉が出ない」等の親子間に関する相談が多く、年齢が上がっていくに連れて「ルールが守れない」「お友達とのやりとりができない」等、社会性に関する相談が多くなっています。言葉の問題が他人とのやり取りを難しくし、パニックなどの行動を取らせることになっていることを伺わせます。

保護者の相談は、3歳児検診受診後に増化が見られますが、早期の相談も増えています。

	ソーシャルスキル	多動	パニック	言語	自己刺激	他害	コミュニケーション	目線	こだわり	異食	計
～2歳		1	1	1		1	2				6
3歳			4	3		2	3		3	1	16
4歳	2		2	4			2		1	1	12
5歳	1	1	2	4			1				9
6歳											
計	3	2	9	12		3	8		4	2	

3. サービス内容

人間の行動原理や学習理論に基づいた、行動療法によるセラピーを実施しています。セラピーには行動療法士、専門スタッフを配置しております。

療育プログラムについては、ひとり一人の子どもに適したプログラムをスタッフが作成しますが、保護者にも参加していただき、保護者の相談や教育も重視しています。

種類	内容	利用時間	定員	利用料金
通所療育①	個別・集団療育	9:30～10:30	2名	約850円/1回
通所療育②	個別・集団療育	11:00～12:00	2名	約850円/1回
通所療育③	個別・集団療育	13:30～14:30	2名	約850円/1回
通所療育④	個別・集団療育	15:00～16:00	2名	約850円/1回
通所療育⑤	個別・集団療育	16:30～17:30	2名	約850円/1回
家庭訪問	家庭訪問により児童や家族の支援・指導	9:30～17:30	月2回まで利用可	1時間まで約200円 1時間以上約300円

4. 関係機関との連携

職員派遣による行動療法による療育についての説明や、教育機関、福祉機関に対して専門的な助言をおこなってきました。

また、幼稚園教諭や保育園保育士の見学受け入れにより、支援内容についての提言等も実施しました。

また、法人内の成人利用者に対する支援についても、助言を行ってきました。

機関	実施日	形態	内容
日進市自立支援協議会	4/15	協議会参加	子ども部会参加
すくすく園訪問	4/22	見学受け入れ	通所児童について相談
日進市自立支援協議会	4/22	協議会参加	子ども部会参加
グリーンウェイ・コーポレーション	5/16	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
日進市自立支援協議会	5/20	協議会参加	子ども部会参加
天白ワークス	5/27	職員派遣	支援相談
愛知淑徳大学学生	6/2	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
音楽教室ていんかーべるの会	6/6	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
稲沢市	6/9	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
音楽教室ていんかーべるの会	6/23	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
豊明市小学校教諭	6/23	電話相談	支援相談

天白ワークス	7/15	職員派遣	支援相談
日本福祉大学学生	7/21	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
メイトウ・ワークス	7/22	職員派遣	支援相談
日進市セミナー	7/26	講師派遣	行動療法についての講演会
日進市障害者支援センター	8/1	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
天白ワークス	8/16	職員派遣	支援相談
メイトウ・ワークス	8/19	職員派遣	支援相談
日本福祉大学	9/7	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
中京大学	9/8	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
中京大学	9/15	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
日進市自立支援協議会	9/22	協議会参加	子ども部会参加
児童デイサービス あいあいのいえ	9/27	見学受け入れ	行動療法について説明
メイトウ・ワークス	9/29	職員派遣	支援相談
はまなす	9/29	職員派遣	支援相談
児童デイサービス あいあいのいえ	10/7	見学受け入れ	行動療法について説明
小児科医師	10/12	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明、行動療法について説明
はまなす	10/21	職員派遣	支援相談
尾西病院 S T	11/7	見学受け入れ	行動療法について説明
日進市自立支援協議会	11/8	協議会参加	子ども部会参加
日進市南小学校教諭	11/8	見学受け入れ	行動療法について説明
天白ワークス	11/15	職員派遣	支援相談
児童通園施設部会施設長会	11/18	施設長会参加	新制度について
日進市西小学校	12/6	職員派遣	療育相談
児童デイサービス あいあいのいえ	12/20	見学受け入れ	行動療法について説明
日進市障害者支援センター	12/21	職員派遣	行動療法について説明
日進市自立支援協議会	1/10	協議会参加	子ども部会参加
日進市障害者支援センター	1/18	見学受け入れ	利用相談
どんぐり保育園	1/19	見学受け入れ	行動療法について説明
メイトウ・ワークス	1/20	職員派遣	支援相談
はまなす	1/20	職員派遣	支援相談
児デイ設立準備者	2/14	見学受け入れ	児童デイサービスの施設紹介・事業説明

			明、行動療法について説明
太白ワークス	2/23	職員派遣	支援相談
日進市自立支援協議会	3/13	協議会参加	子ども部会参加
日進市赤池小学校教諭	3/30	見学受け入れ	行動療法について説明

5. 職員研修

研修名	実施日	主催	内容
勉強会	4月1日		事例検討
勉強会	4月15日		事例検討
勉強会	5月6日		事例検討
勉強会	5月20日		事例検討
勉強会	6月3日		事例検討
勉強会	6月17日		事例検討
勉強会	6月27日		テーマ学習(問題行動)
勉強会	7月18日	稲沢親の会	事例検討
勉強会	8月5日		事例検討
勉強会	8月22日		テーマ学習(課題分析)
学会	9月10～11日	自閉症スペクトラム学会	自閉症スペクトラムへの効果的なアプローチ～役立つ治療を求めて～
学会	9月17～18日	日本LD学会	あらためて問う発達障害児の学習支援 - 知能・学力・生きる力 -
勉強会	9月19日	稲沢親の会	事例検討
研修会	10月1日	名古屋ディスレクシア協会	月森久江
勉強会	10月7日		事例検討
勉強会	10月24日		テーマ学習(SST)
研修会	10月30日	アイズサポート	ACT(谷晋二)
講演会	11月3日	愛知自閉症協会	奥田健次
勉強会	11月11日		事例検討
学会	11月26～28日	日本行動療法学会	現在から未来へ 我が国における認知行動療法の展開
講座	12月3～4日	自閉症スペクトラム学会	谷晋二・加藤哲文・平澤紀子・吉川徹・小林重雄・望月昭
勉強会	12月9日		事例検討
講演会	12月11日	ハート・コンシャス	心理学から見た子育て(鷲津秀樹・久野能弘)
講演会	12月17日	名古屋ディスレクシア協会	発達障害のある子どもの自立と進路に向かって(華山将)

勉強会	1月13日		事例検討
勉強会	1月23日		テーマ学習(行動契約)
講演会	2月5日	NSAグループ	親子で生かす行動療法(久野能弘)
勉強会	2月10日		事例検討
勉強会	2月27日		テーマ学習(作文)
勉強会	3月9日		事例検討

相談支援事業

名東福社会は発足当初から、地域にお住まいの障害をもった方々の支援を積極的に行ってきました。当事者の意向に沿った地域生活支援の重要性は増すばかりですし、そのための地域ネットワークの構築は必須です。

平成 24 年 4 月からの法改正により、相談支援事業が大きく拡充されました。個別の相談から地域づくりの推進役まで、相談支援が果たすべき役割を踏まえて、地域に貢献できる事業展開をしていきたいと考えています。

1. 名東区障害者地域生活支援センター

(1) 相談業務

● 新規相談の状況

平成 23 年度の新規相談者実数、内訳等は以下の通り。相談受付作成分のみをカウントしており、電話による短時間の情報提供やサービス調整は含まれていない。

前年度との比較では、2 年連続して 2 割以上の増加となっており、相談支援分野への需要が依然として高まっている印象。相談内容別に見ると、「障害・症状の理解」「保育・教育」が増加しているが、手帳未取得の方や、自身も生活課題を抱える障害児の母親からの相談が目立った 1 年であった。この辺り、障害者手帳をもった方々に障害福祉サービスを提供するという従来の枠組みでは対応し切れない状況が浮き彫りになっていると思われ、他領域との連携抜きには、地域の諸課題が解決していかないことを痛感させられる。

【居 所】

	名古屋市内				市外	不定	計
	名東区	千種区	守山区	瑞穂区	長久手		
相談者数	54	1	1	1	2	1	60

【年齢—性別】

	児童（～17 歳）	成人（18 歳～）	計
男	12	24	36
女	3	14	17
不明	1	6	7
計	16	44	60

【障害種別（複数カウント）】

種 別	身体	重症 心身	知的	精神	発達 障害	高次 脳機能	不明・ 無手帳
相談者数	19	3	30	2	9	1	4

【相談内容（複数カウント）】

	サービス 利用	障害・症状 の理解	健康・ 医療	不安解消・ 情緒安定	保育・ 教育	家族関係・ 人間関係
相談件数	53	26	13	16	11	28

家計・ 経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇活動	権利擁護	その他
16	14	12	8	3	33

● 相談受付の状況（新規相談を含む）

平成 23 年度に関わった相談者数、内訳等は以下の通り。相談受付の作成までには至らなかったケースも含まれており、1 年間の相談支援実績そのものと言える。

前年度との比較で相談者実数が 3 割増え、相談内容も各項目ともに増加している。年齢・性別から見ると、男子児童と成人女性がともに 6 割以上の増加と目立っており、新規相談の傾向と併せて、手帳未取得の発達障害児男子と、複数課題を抱えた障害をもった女性からの相談が、23 年度の特徴と言えそうである。

平成 24 年度 4 月からの法改正により、相談支援分野には「計画相談」という大きな役割が付与されたが、サービス利用に直接は結び付かない、あるいは利用までのプロセスとしての「基本相談」の重要性が再認識できる。

【居 所】

	名古屋市内							市外			県外	不明	合計
	名東	千種	守山	天白	瑞穂	北	緑	長久手	日進	尾張旭	京都		
人	244	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	256

【年齢—性別】

	児童（～17 歳）	成人（18 歳～）	年齢不詳	計
男	30	112		142
女	8	63	2	73
性別不詳	9	25		34
小計	47	200	2	249

性別・年齢不詳	7
合計	256

【障害別（複数カウント）】

種 別	身体	重症心身	知的	精神	発達障害	高次脳機能	不明・無手帳
相談者数	95	10	125	10	30	3	10

【相談内容（複数カウント）】

	サービス利用	障害・症状の理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係
相談件数	165	64	60	45	23	89

家計・ 経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇活動	権利擁護	その他
51	40	34	35	19	106

● 月別実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談	訪問	59	46	48	41	35	45	34	40	38	41	33	35	495
	外来	90	82	92	87	92	92	73	102	110	92	103	110	1125
個別会議		6	5	4	4	2	3	3	5	3	5	7	3	50
認定調査		15	12	13	16	11	8	8	17	9	14	18	22	163
配食アセス		4	1	4	1	3	0	3	1	2	4	2	4	29

(2) 名東区障害者自立支援協議会

障害者自立支援協議会は、その地域に暮らす障害をもった方やそのご家族の抱える生活課題を、地域の様々な立場の方々が協働することによって解決していこうという仕組みである。名古屋市では各区ごとに協議会が設置されており、障害者地域生活支援センターがその運営を担っている。

5年目を迎えた名東区自立支援協議会は、年々実績数を伸ばす中、特に23年度は、事例検討会を毎月開催して地域の困難事例を地域全体で考える仕組みを目指したこと、また高齢分野と協働して、広く区民を対象とした成年後見制度講演会を開催したことが目立った動きと言える。

前者は、計画相談による全サービス利用者を対象とした計画作成業務を考えると、必須のものとなるであろうし、昨今の権利擁護の潮流、殊に成年後見制度の必要性の高まりを考えると、後者も意義深いものとなった。

今後も、「顔の見える」関係づくり、ネットワークづくりの場として、広がり、深まりを目指していきたいと考えている。

	実施年月日	会場	参加	内 容	
協議会	H23/4/28(木)	区役所	20名	区内の状況・昨年度報告・今年度計画	
	H23/10/26(水)	〃	16名	前期事業報告・視覚障害学習会*2・区内状況	
運営 会議	H23/5/20(金)	〃	19名	部会報告 区政運営方針 研修会企画 情報提供 事例共有	発災時の区役所体制
	H23/6/20(月)	〃	12名		地域防災
	H23/7/22(金)	〃	9名		権利擁護C準備・児童動向
	H23/8/22(月)	〃	9名*1		民生委員学区連絡会参加
	H23/9/28(水)	〃	16名*1		地域防災・聴覚障害学習会*2

	H23/11/25(金)	〃	12名		来年度制度動向
	H23/12/22(木)	〃	10名		民児協学習会・制度動向
	H24/1/27(金)	〃	12名		民児協学習会・来年度動向
	H24/2/22(水)	〃	10名		コミュニケーション障害学習会*2
	H24/3/29(木)	障 SC	12名		来年度動向
事務局 会 議	H23/4/15(金)	千・名 C	6~8名	区内状況・本会のあり方・役割分担・事例 研修会 区政運営方針 事例共有	区内状況・本会のあり方・役割分担・事例
	H23/5/31(火)	区役所			本会振り返り・地域防災
	H23/6/27(月)	〃			地域防災
	H23/7/20(月)	〃			
	H23/8/16(金)	〃			
	H23/9/16(金)	〃			本会のあり方
	H23/10/14(金)	〃			事例検討会、本会のあり方
	H23/11/18(金)	〃			研修会振返・来年度動向
	H23/12/19(月)	〃			民児協学習会・来年度動向
	H24/1/20(金)	保健所			〃
	H24/2/17(金)	区役所			〃
H24/3/23(金)	障 SC				
まもる 部 会	H23/4/19(火)	〃	6名	事例共有・研修会企画・権利擁護 C 準備会	
	H23/5/17(火)	〃	10名	〃 ・ 〃	
	H23/6/17(金)	〃	9名	〃 ・ 〃	
	H23/7/15(金)	〃	9名	〃 ・ 〃 ・ 〃	
	H23/8/19(金)	〃	9名*1	〃 ・ 〃 ・ 〃	
	H23/9/30(金)	〃	8名	〃 ・ 〃 ・ 〃	
	H23/10/28(金)	〃	7名	〃 ・ 〃 ・ 〃	
	H23/11/24(木)	〃	7名	〃 ・ 〃	
	H23/12/26(月)	〃	5名	〃 ・ 今後の部会 ・ 〃	
	H24/1/31(火)	〃	8名	〃 ・ 〃	
	H24/2/24(金)	区社協	7名	〃 ・ 今後の部会 ・ 〃	
H24/3/19(月)	区役所	6名	〃 ・ 〃 ・ 〃		
し る 部 会	H23/5/24(火)	名東 C	5名	ヘルパー支援企画・見学企画	
	H23/8/9(火)	〃	4名	〃	
	H23/10/19(水)	見学	11名	岡崎医療刑務所見学	
	H24/3/22(木)	名東 C	6名	来年度のあり方	
うごく 部 会	H23/5/25(水)	梅森 H	3名	バリアフリーマップ・ヘルパー空き情報共有	
	H23/6/21(火)	こいけ H	6名	〃	
	H23/7/13(水)	〃	6名	〃	
	H23/8/24(水)	〃	4名	〃	

	H23/10/17(月)	〃	5名	〃
	H23/11/16(水)	〃	5名	〃
	H24/2/21(火)	ひまわり H	3名	〃
	H24/3/22(木)	こいけ H	3名	〃
事例 検討会	H23/4/11(月)	障 SC	10名	発達障害、触法
	H23/5/26(木)	〃	9名	知的障害、高齢母
	H23/6/30(木)	〃	9名	精神障害、単身
	H23/7/25(月)	〃	6名	知的障害、単身
	H23/8/29(月)	〃	12名	4月事例のモニタリング
	H23/9/27(火)	〃	7名	5月事例のモニタリング
	H23/10/24(月)	〃	5名	知的障害、単身の2回目モニタリング
	H23/11/21(月)	〃	7名	6月事例のモニタリング
	H23/12/15(木)	〃	8名	発達障害、余暇
	H24/1/26(木)	〃	10名	精神障害、就労
	H24/2/20(月)	〃	7名	5月事例の2回目モニタリング
H24/3/15(木)	〃	4名	4月事例の2回目モニタリング	
研修 実行 委員会	H23/7/1(金)	区役所	8名	趣旨確認・テーマ、講師、会場絞り込み
	H23/8/4(木)	〃	7名	講師選定・予算検討・広報
	H23/9/8(木)	〃	6名	広報・役割分担・相談ブースのあり方
	H23/10/6(木)	〃	8名	チラシ配布・前当日の動き
研修会	H23/11/1(火)	区講堂	190名	成年後見制度講演会

*1 千種名東障害者地域生活支援センター実習生1名 見学参加

*2 区政運営方針アドバイザー派遣事業活用

(3) 関係機関・団体との連絡調整会議／職員の講師派遣

県市や地域の関係機関との連携、相談支援体制整備への協力のため、外部会議への参加や研修講師依頼を積極的にお受けしている。23年度は特に、法改正に対応するための動きにより、関連研修等への講師依頼が目立った。

会議名	実施日	参加機関等	内容
連絡調整会議			
名古屋市障害者地域生活支援C連絡会	6/2,7/26,10/27 12/21,2/9,3/22	名古屋市担当課 市関係機関 各区支援C	制度動向説明、市町村事業、支給決定事務、認定調査、テーマに沿った話し合いなど
名古屋市支援C東ブロック会	4/27,6/22,8/22 10/13,1/11	中・昭和・千種・ 名東各区支援C	情報共有、テーマに沿った話し合い、施策提言のあり方
名古屋市知的障害者生活体験訓練事業利用者決定会議	5/30,8/22	名古屋市担当課 関係区支援C	「ちゃれんじホーム」利用希望者の調整

愛知県障害者自立支援協議会人材育成部会	5/26,7/20,10/28 2/15	各分野の研修講師の代表・学識経験者	県主催・委託研修のあり方、次年度への提言
名東区社会福祉協議会地域福祉活動計画推進会議	5/12,10/13	公募区民・ボランティア団体など	「情報部会」「高齢者・障害者・支援者ネットワーク設立ワーキング会議」に参加
なごや障害者就業・生活支援C会議	6/7,11/7	就・生支援C行政等関係機関	就業支援と生活支援システム構築の検討
講師派遣			
名障連主任・中堅研修(障害者ケアマネジメント)	7/6,8/3,9/7,10/18 11/29,12/14	名古屋市・名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会主催	名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会主催のケアマネ研修。主任・中堅職員を対象に、講義とグループ演習を行う。
名古屋市特定相談支援事業所開設研修	3/27	名古屋市主催	市内指定事業所を対象とした計画相談演習
愛知県相談支援従事者現任研修	7/27,7/28,8/10	愛知県主催	県内相談支援専門員の資格更新研修
愛知県相談支援従事者初任者研修	8/24,8/25,9/1 11/16,11/17,1/17 1/18,1/24,1/25	愛知県主催	県内障害福祉関係者の相談支援専門員資格取得研修 (全体・名古屋・尾張)
愛知県相談支援専門員協会研修	11/19,12/17,2/26 3/10,3/24	愛知県相談支援専門員協会主催	事例検討会・制度説明・虐待防止法
事例検討会	11/22,21 3/2	豊田市自立支援協議会 みよし市自立支援協議会	事例検討の手法紹介
その他			
名東区手をつなぐ育成会	4/22 総会		

(4) 職員研修

名古屋市主催の研修と、法改正関連のものを中心に参加し、スキルアップを図った。

名称	実施日	内容
相談支援従事者指導者養成研修	6/22 ～24	厚生労働省主催による、都道府県推薦者の研修。修了者は県の資格研修の企画運営に携わる。
日身連中部ブロック身体障害者相談員研修	10/13	相談支援事業における身体障害者相談員の役割

名古屋市障害者相談支援従事者研修会①	11/2	障害のある方の地域生活支援について～相談者と向き合いながら～
名視協音声コード作成研修会	11/22	音声コード（SPコード）の普及について
名古屋市障害者相談支援従事者研修会②	11/25	発達障害の特性と対応～医療機関との連携～
	12/7	発達障害相談のロールプレイ
愛知県法の円滑な施行準備研修	2/25	平成 24 年度からの「一般」「特定」「障害児」相談支援対応
	2/26	
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修	3/9	相談窓口職員研修
	3/10	
あいち児童発達支援連絡会主催シンポジウム	3/17	障がい児支援の新体制～子どもの発達支援を中心に～
名古屋市特定相談支援事業所開設研修	3/26	指定計画相談支援研修
	3/27	

サービス品質の向上を目指した取り組み

名東福祉会は、提供するサービスの品質管理を法人全体で行いたいと考えています。平成 23 年度には法人内研修の仕組みとして「マネージャー研修」が、テーマ別のサービスチェックの仕組みとして「安全」「安心」「接遇」の 3 委員会がスタートしました。

障害福祉を取り巻く環境の変化はまだまだ続きますが、法人・事業所の特色を生かしながら、利用者に満足していただけるサービスの提供を目指して、次の時代の福祉サービスを創造していきたいと考えています。そのためにも、人材育成やサービス改善は繰り返されるのだと思います。

1. 委員会

【安全委員会】

(1) 目的

各事業所の現場支援をおこなっている職員を中心に、日常の支援において起こりうる事故・怪我・医療・看護・衛生など、安全を確保するための考え方や具体的な方法をヒヤリ・ハット事例の活用によって、できる限り実践場面に沿った形での検討をおこなっていく。

また、法人職員から挙げられたヒヤリ・ハット事例を取り扱うことから、昨年度の事業報告のリスクマネジメントの項目に挙げられていた課題を引き継いだ形となる。

したがって、新たなリスクマネジメントのスタイルの試行機関としての役割を担うこととなる。

(2) 構成

参加希望職員 7 名、本部長、(看護師、管理栄養士)

(3) 活動報告

9/30 「利用者の転倒」「車両の破損」

10/28 「安全と安心の関連性」

11/25 「利用者を見失う」

12/16 「業務上危険だと感じる事」「安全は 1 人で考え実践できるのか」

1/27 「服薬」「検品ミス」

2/24 「散歩プログラムのリスクを考える」

【安心委員会】

(1) 目的

知的ハンディを持つ人が、常に安心して落ち着いていただけるように、どう言動・行動することが大切かといったことを行動療法の立場から考える。また、パニックの制止・抑止などの緊急的行動についても検討する。

(2) 構成

天白ワークス職員 4 名・レジデンス日進職員 12 名・たけのこの家所長

(3) 活動報告

天白ワークス安心委員会 毎月第 2 木曜日に実施

レジデンス日進安心委員会 毎月第 4 土曜日に実施

9/8 KBPAC (Knowledge of Behavioral Principles as Applied to Children) 実施・解説
(天白ワークス)

9/23 KBPAC 実施・解説。(レジデンス日進)

10/13 KBPAC 実施・解説。(天白ワークス)

- 10/22 KBPAC 実施・解説。(レジデンス日進)
- 11/10 行動分析図式図解説。KBPAC 実施・解説。(天白ワークス)
- 11/19 行動分析図式図解説。KBPAC 実施・解説。(レジデンス日進)
- 12/8 KBPAC 実施・解説。(天白ワークス)
- 1/12 行動療法の子育て知恵袋解説。事例検討。(天白ワークス)
- 1/28 KBPAC 実施・解説。事例検討。(レジデンス日進)
- 2/9 行動療法の子育て知恵袋解説。事例検討。(天白ワークス)
- 2/25 行動療法の子育て知恵袋解説。事例検討。(レジデンス日進)
- 3/8 事例検討。(天白ワークス)
- 3/28 行動療法の子育て知恵袋解説。事例検討。(レジデンス日進)

【接遇委員会】

(1) 目的

職員の利用者への接し方という観点で、日頃のサービス提供から事業所プログラムのあり方までをチェックし、支援者としてのあるべき姿を共有して、各事業所の取り組みに活かす。

(2) 構成

各事業所の希望職員（14名）

(3) 活動報告（検討テーマ）

- 10/17 「大人として接する」
- 11/4 「利用者の前での職員同士の会話」
- 12/16 「愚行権」
 - 1/6 「レク・イベントのあり方」
 - 2/17 「年齢不相応な関わり」
 - 3/30 「選択のあり方」

【給食委員会】

(1) 目的

利用者の健康管理・安全管理の観点から給食サービスの内容をチェックし、委託業者と一体となり、よりよい食事サービスの提供につなげていき、法人全体での利用者の健康及び食の質の向上を目指す。また、委員会は将来に向けての利用者の健康を考えていく機会とし、その為の情報発信をしていく。

(2) 構成

各施設の職員1名（法人管理栄養士を含む）

(3) 活動報告

毎月第2水曜日に実施

- ・ 利用者個別対応の検討（健康を考慮した提供）
- ・ 各月の食事提供方法の検討
- ・ イベント食等、楽しめる食事提供の提案
- ・ 委託業者との調整

(4) 委員学習会

給食委員会においてテーマを決めて学習をおこない、委員の見識を深めた

- ・ 骨粗しょう症について
- ・ 骨粗しょう症対策として給食でどう取り組むのか
- ・ 献立作成の基準を考える
- ・ 不足しがちな栄養素の充足を目指しての献立提案

2. 法人職員研修

【新規職員研修】

(1) 目的

法人新規採用職員を対象に、障害特性の理解や支援者としての姿勢、サービス提供上の留意点、報告・記録の重要性など、現場業務の基本を学んでいただく。

(2) 構成

法人新規採用職員、本部長、レジデンス日進副所長

(3) 活動報告（参加者数）

本年度は2名の職員を新規採用し、採用時ごとに職員研修テキストに従い研修をおこなった。

また、利用者支援全般の理解のために、基本的に24時間対応施設であるレジデンス日進を最初の勤務先とし、1ヶ月間は勤務記録を毎日提出させる等のおこない、実践研修を実施した。

【マネージャー研修】

(1) 目的

法人事業所の所長・副所長を対象に、法人理念に沿ったプログラムのあり方や、事業所の課題抽出、その改善方法など、参加者の意見交換を通じて整理し、各事業所運営に活かす。会議進行の研修としても位置付けている。

(2) 構成

各事業所所長・副所長、本部長

(3) 活動報告 (検討テーマ)

- 6/10 「法人ミッションの確認」
- 7/8 「福祉サービスの枠組み」
- 8/5 「各事業所の課題と目標」
- 9/9 「職員の行動改善①」
- 10/14 「職員の行動改善②」
- 11/14 「職員の行動改善③」
- 12/9 「職員の行動改善④」
- 1/13 「名東福祉会において“働く”とは」
- 2/6 「“選択”について」
- 3/16 「レクリエーションのあり方」

3. 機関誌「WORKS」編集部

法人機関誌「WORKS」を発行。事業の紹介や制度動向、関連領域の話題を通じて、障害福祉サービスのあり方を提言していく。

法人利用者、職員、後援会員、関係団体等に配布・送付している。

No.126 (4月発行)

施設と協働で利用者のQOLの向上を目指そう (理事長 加藤久和)
合同研修会を終えて (はまなす家族会会長 加藤佳子)
渥美線に乗って～田原ゼミナールにお招きいただきました～
(名東区障害者地域生活支援センター長 小島一郎)

No.127 (8月発行)

後援会の発展に向けて (理事長 加藤久和)
名東福祉会の考えるケアホームのあり方 (レジデンス日進所長 浅井康宏)

No.128 (12月発行)

人材の育成 (理事長 加藤久和)
30周年を迎えるにあたって (天白ワークス家族会 谷元香与子)

施設・事業所 一覧

社会福祉法人 名東福祉会 (昭和 56 年 8 月 認可)

法人事務センター 〒470-0124 日進市浅田町上納 58-4

TEL(052)805-1003 FAX(052)805-1004

法人ホームページ <http://www.meito.or.jp/modules/sections/>

種 別	名 称	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
生活介護 就労継続 B 型	メイトウ・ワークス	〒465-0055 名古屋市名東区勢子坊 2-1303	(052)702-2863	(052)701-2079	meitoworks@meito.or.jp
相談支援	名東区障害者地域 生活支援センター	同 上	同 上	同 上	同 上
生活介護 就労継続 B 型	天白ワークス	〒468-0023 名古屋市天白区御前場町 327	(052)804-5487	(052)804-5416	tenpaku@meito.or.jp
生活介護	はまなす	〒465-0054 名古屋市名東区高針台 1-911	(052)704-7551	(052)704-7552	hamanasu@meito.or.jp
施設入所支援 生活介護 就労継続 B 型	レジデンス日進	〒470-0124 日進市浅田町上納 58-4	(052)805-1003	(052)805-1004	nissin@meito.or.jp
地域活動支援 センター	ハートフルアクト 日進	同 上	(052)805-1012	同 上	同 上
児童発達支援	行動療育センター たけのこの家	〒470-0124 日進市浅田町上ノ山 14-3	(052)800-2203	(052)800-2204	ABA@meito.or.jp
グループホーム ケアホーム	上ノ山ホーム	〒470-0124 日進市浅田町上ノ山 12-1	(052)808-4878	(052)808-4878	